

神戸地本ニュース

平成30年1月1日

No. 7

発行責任者 川原 孝義

編集責任者 中村 謙一

西日本旅客鉄道労働組合神戸地方本部



平成30年元旦 謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。

昨年も自然災害による輸送障害が非常に多く発生し、異常時が「常」であるような日々の中で、安全安定輸送を守り抜き、そして今も昼夜を問わず年末年始輸送の完遂に向け、職場でご奮闘されておられる組合員の皆様に心から敬意を表します。

2018年の年頭に当たりご挨拶申し上げます。

福知山線列車脱線事故から13年、阪神淡路大震災から23年、明石～朝霧間での触車死亡事故から17年を迎えることとなります。神戸地本として絶対に風化させることなく、経験や教訓を胸に刻みながら、安全文化の構築を進めていかなければなりません。

安全については、昨日が安全だから今日も安全といった、保障されているものではなく、守るものでもなく、作るものです、この思いを組合員の皆様と再度共有しながら、妥協することなく、地道に愚直に前に進めながら、最終年度を迎えます安全行動計画の完遂に向け、全組合員が一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

またJR西労組は一昨年12月6日に結成25年、昨年4月1日にはJR西日本発足から30年を迎えました。そして今年の10月24日には神戸地本結成25年を迎えることとなります。今日の安定した雇用、賃金、労働条件、福利厚生など、社会的にも一定の地位を確保し、94%の組織率のうえに平和な労使関係を築いています。

しかし30年前の1987年、国鉄が倒産し7万名を超える仲間が鉄道を去る雇用不安を経てJRが発足し、その4年8ヶ月後の1991年12月、労働組合の分裂の歴史に終止符を打つべくJR西労組が結成されました。今日の我々の社会的な地位や環境は先輩諸氏の努力の結晶であり、今後もこれが当然に続く保障はなく、我々の責任ある労働運動を通じて将来の労使の健全な発展と安定した雇用と幸せを築いていかなければなりません。

西労組の地道な努力により、労働組合の使命である雇用と賃金を守ってきました。その西労組の精神と運動を継承し続けなければなりません。神戸地本では、分会会員の総数300名に対して、JNRの役員は10名と、わずか3%の割合となりました。どの分会も役員が若返り、手探りの状況の中で日々悩みながら活動してくれていることに感謝申し上げます。これからの5年、10年、50年と西労組をどのように発展させるのかは我々次第です。変えられるものは変える勇気を持ちながら、変えられぬものは受け入れる謙虚さを持ちながら、その時代、その時代に合った西労組神戸地本を組合員の皆様と共に考え、共に行動しながら創りたいと考えています。

一方政治に目を向けると、昨年の第48回衆議院議員選挙では、自民党が単独で280超の議席を得て圧勝、公明党と合わせ3分2を超える議席を確保するという厳しい結果となり、安倍政権の1強体制を崩すに至りませんでした。

安倍総理は今回の衆議院解散・総選挙を、少子高齢化を克服し、北朝鮮の脅威から守る「国難突破解散」と訴えましたが、自らの政権維持を優先するだけの「大義なき選挙」であり、野党の混乱で一強政治に対峙する理念、政策が示されなかったことが、与党圧勝の主因であり、国民の積極的な支持・承認によるものでないことは明白であると考えます。

JR西労組は、政局の動向とは距離を置き、連合、JR連合の方針を踏まえつつ、JR西労組の運動方針等に賛同する政治家個人を支援するとの考えに立ち、「JR連合国会議員懇談会」の泉健太候補(京都3区)、岸本周平候補(和歌山1区)、元職の梶原康弘候補(兵庫5区)、を最重点候補に位置付け、精力的に応援してきた結果、極めて厳しい闘いの中、泉、岸本候補は小選挙区で見事当選を果たすとともに、推薦候補21名が当選しましたが、梶原候補は組合員の献身的な支援もあらず、残念ながら当選には至りませんでした。選挙に対する組合員と家族の皆様のご支援に感謝を申し上げます。

今回の選挙は推薦候補の空白区も多く、地域によって関心に温度差が生じる結果となりましたが、政治への参画の大切さを引き続き発信しながら、働くことを軸とする平和で安心な社会の構築、鉄道や公共交通の維持・発展と雇用と生活の改善に向けた要求実現のために取り組みたいと考えます。

最後に今年が組合員とご家族の皆様にとって健康で充実した1年となることをお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願致します。

JR西労組神戸地方本部
執行委員長 川原孝義

本年もよろしくお願申し上げます

執行委員長	川原 孝義	男女共同参画部長	湊 達夫
副執行委員長	福田 勝巳	特別執行委員	渡邊 聡明
副執行委員長	永井 文人	(青年女性委員長)	
副執行委員長	友田 康広	特別執行委員	森川 幸司
書記長	大内 政毅	(中央本部業務次長)	
企画部長	小出 周平	特別執行委員	名越 誠
組織部長	石原 正明	(営業部会長)	
業務部長	須原 和也	特別執行委員	澤西 大輔
社会共闘、政治部長	橋本 茂	(運輸部会長)	
政策・調査、賃金対策部長	本多 博一	特別執行委員	尾原 拓弥
文化、レク部長	清水 健一郎	(工務部会長)	
教育部長	鳥住 彰伸		
情宣部長	中村 謙一	職員	山田 牧子
女性活躍推進部長	木村 真由紀	職員	山田 有紀

主な行事予定

神戸地本主催 新春の集い
平成30年1月16日
18時～ 神戸チサンホテル

姫路支部主催 新春の集い
平成30年1月17日
18時30分～まねき会館

神戸支部主催 新春の集い
平成30年1月20日
13時40分～明石勤労福祉会館